



創立昭和28年1月8日

TANABE ROTARY



District 2640 田辺ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

2019-20年度
国際ロータリーテーマ
「ロータリーは世界をつなぐ」
-ROTARY CONNECTS THE WORLD-
マーク・ダニエル・マローニール I 会長
国際ロータリー第2640地区
中野 均ガバナー

4つのテスト (FOUR WAY TEST)

- 言行はこれに照らしてから
 (1) 真実かどうか
 (2) みんなに公平か
 (3) 好意と友情を深めるか
 (4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30
 例会場 ホテルウェスト南紀田辺
 会長 白井 浩
 幹事 古谷 典子
 会報委員長 山路 守
<http://tanabe-rc.com/>

承認 昭和28年3月2日
 事務所 〒646-0031
 田辺市湊23-6
 TEL 0739-24-2002
 FAX 0739-26-0264
 mail tanabe-rc@helen.ocn.ne.jp



「上高地-河童橋」撮影 山路 守会員

- 司会者
白井 浩会長
- ソング
それでこそロータリー
- ゲスト
田辺市長
真砂 充敏 様
- ビジター

8月29日のプログラム

国際ロータリー第2640地区
米山記念奨学生
シャフィック, ミナ カマル
アシャム君

9月5日(木)は休会です。

9月12日のプログラム

和歌山県立南部高校
異文化交流部

出席報告

	第3255回	第3256回	第3257回
会員数	85名	85名	85名
出席規定免除会員数	7名	7名	7名
出席計算会員数	82名	82名	83名
出席者	59名	60名	61名
出席率	71.95%	73.17%	73.49%

メイクアップ

8月21日 田端 (田辺東RC)

お祝い

会員誕生日 宮本、山路、中田健
 配偶者誕生日 濱本さゆり(龍太) 原見美千子(輝彦)
 吉田美智子(透)

ニコニコ箱

☆真砂田辺市長より、卓話謝礼分をニコニコ箱に頂きました。
 ☆田辺市長、公務大変お忙しいところようこそお越しくださいました。本日の卓話よろしくお祈いします。
白井、古谷
 ☆真砂市長、ようこそ田辺ロータリークラブへいらっしゃいました。今日の卓話宜しくお祈いします。..
溝口、横田、野村、長井、廣本、木村頼、
 田上、近藤、玉置、坪井、柏木、大木、池永、田中陽、新藤、
 矢野、竹本、和田、皆瀬、小川、田中元、河上、住山、山路、
 橘、中田隆、脇村富、平尾、濱口、山本博、岩本、瀬戸
 ☆会報に写真が載りました。.....柏木
 ☆お久しぶりです。.....近藤
 ☆一昨年700gで生まれた次男がお蔭様で明日、満2才の誕生日を迎えます。現在の体重は9kg、元気です。
山路

お知らせ

会長報告

- ・本日は、真砂田辺市長にお越し頂いています。
- ・財団寄付により濱口裕作会員が、ポール・ハリス・フェローになりました。国際ロータリー日本事務局より認証品が届いていますので、お渡しします。

幹事報告

- ・8月8日に上富田町青少年育成会議が災害時相互応援協定締結の石川県津幡町の子供たちとの交流事業「出会いふれあい体験教室」へ事業支援金を白井会長と竹内青少年奉仕委員長と私で上富田町庁舎を訪問しお渡しして参りました。
- ・地区インターアクト委員会よりインターアクト2018～2019年度活動報告書・2019～2020年度活動計画書が届いていますので回覧します。また、海外研修の記録をまとめたDVDも同封されていますのでご覧になれる方は事務局までお申し出ください。

委員会報告

親睦活動委員会

橘 一徳委員長

- ・8月25日の日曜日に家族会が行われます。出発は、朝8時です。場所は配布物と少し違いますが、バスは扇ヶ浜駐車場入口に2台駐車します。宜しくお祈いします。

社会奉仕委員会

柏木壽夫委員長

- ・薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金運動のために2回のポケットコインを行いました。ご協力ありがとうございました。集まりました23,500円を公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターへ送金致します。また、啓発活動も行われる予定です。こちらはメイクアップにもなりますのでご協力よろしくお祈い致します。

広報委員会

瀧本利生委員長

・先週より作成予定のクラブベストのサイズ確認を行っています。まだ確認いただけていない方は、例会終了後、確認して頂きますようよろしくお願いいたします。

プログラム



『5年後の田辺』

田辺市長
真砂 充敏 様

『5年後の田辺』というテーマですが、さらに40年後にかけての話をさせていただこうと思います。

現在、当地域に限らず全国的に人口減少が止まらないという状況です。当地域（みなべ町・田辺市・上富田町・白浜町・すさみ町の『田辺周辺広域圏』）の人口は、2015年の国勢調査で13万人弱でしたが、2060年には7万人弱になると予測されています。人口減少に伴い、経済的な面でも縮小せざるを得ません。これは大きなテーマであると考えています。

そこで、このことに関連して3つに重点を絞ってお話いたします。

まず1つは、『拠点づくり』です。

紀伊田辺駅の新駅舎が完成し、駅前商店街については景観まちづくり刷新事業により、来年の春までに、きれいに生まれ変わります。この背景には闘雞神社が創建1600年を迎えていることもあり、世界遺産に相応しい景観とするべく、駅前商店街のアーケードを撤去し、最終的には、シェードと呼ばれる日よけの中へ電線を通して電柱を撤去する工事を行っています。

扇ヶ浜公園に建設中の武道館については、来年の9月頃に完成する見込みとなっています。耐震性を保ちながら、2階以上に合気道の記念館の要素を含んだ施設を建設予定で、津波が到来した際は、周辺で逃げ遅れた方々のための避難施設も兼ね備えています。

そして庁舎移転です。今後の見通しとしては、来夏に本設計を終え、オークワオーシティの解体に着手し、早ければ5年後の完成を目指しています。財政面については、土地の取得や建物を免震構造とすると必要最小限として120億円が必要となります。そのため、新庁舎整備の基金20億円を積み立ててきました。残りについては、国の「緊急防災・減災事業債」という非常に有利な地方債を利用することとしています。この地方債は償還する際、その7割が国から補填されますので、活用しない手はありません。皆様の負担をできるだけ低く抑え、シンプルで親しんでいただける庁舎として、また万が一の災害の際は、夜中でも市役所の明かりを見つけて逃げてきてもらえる灯台のような

庁舎の建設に最善策を講じて取り組んでおり、これらが拠点づくりの鍵となってくるわけです。

2つ目は、『関係人口』です。関係人口というのは、田辺市には住んでいないけれども、田辺市のファンであったり、様々な形で田辺市のまちづくりに参画していただく人口のことを指し、その人口を増やしていくという試みに取り組んでいます。また、ワーケーションやテレワーク、デュアルライフといった言葉も最近ではよく聞かれるかと思いますが、先日、東京の民間企業と和歌山県・田辺市・白浜町とで協定を結び、飛行機で1時間という時間距離の利点を活かし、白良浜や熊野古道、当地域の様々な魅力に触れてリフレッシュしていただきながら、効率よく仕事をしていただく環境整備に連携して取り組んでいます。このことを通じて当地域のファンを呼び込むことも可能ではないかと考えています。

そして、3つ目が『広域連携』です。

先にも申し上げましたが、田辺周辺広域圏では40年後には7万人ほどの人口になると見込まれており、今の体制で行政サービスを提供し続けることができるかという議論を今から始めなければなりません。住民サービスの充実を自治体間で競い合ったりするのではなく、お互いに連携してインフラを整備し、サービスを均等にしながら、住民の皆様の負担をできる限り抑えていくというようなことも、広域で連携して考えていく必要があります。

いずれにいたしましても、そうしたことを視野に入れながら、田辺市だけでなく、紀南の拠点ともなるべきものを、今のうちに整備していくことが必要だと思っています。

これからの時代というのは大変厳しく、市民の皆様のご協力が必要不可欠であると思っています。田辺ロータリークラブの皆様におかれましては引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう心からお願いを申し上げます。

ロータリーゴルフ8月例会成績

8月4日(参加18名) 白浜GC

順位	氏名	グロス	ハンディ	ネット
優勝	瀬戸 英男	89	27	62
2位	溝口 幸一	90	19	71
3位	廣本 喜亮	85	13	72

※エピック賞 No.3-瀬戸、和田 No.6-溝口 No.8廣本喜、長井 No.15-新藤、岩本 No.18-成田、岩本

※次回は9月8日(日) スタート 9:31 白浜GC

※和田茂生氏ホールインワンコンペは、10月6日(日)例会と同時開催の予定です。